

令和5年度 第3回徳島県立阿南光高等学校学校運営協議会

1 開会

(1) 日時 令和6年3月12日(火) 午後6時30分から7時30分

(2) 場所 徳島県立阿南光高等学校 会議室

2 校長挨拶

3 議事

(1) 報告

(2) 熟議

・スクール・ミッションについて

(学校評価に関する主な意見)

- ・生成AIの活用が広がる中、技術者倫理に関する研修の機会を設けることが望ましい。
- ・防災や減災という視点で、「那賀川を学ぶ会」を開催することとしているので、ぜひ阿南光高校の生徒さんに参加して、阿南市を流れる那賀川流域の治水を通して防災を学んで欲しい。
- ・阿南光高校のボランティア活動は素晴らしい。今後は災害ボランティアにも参加してもらいたい。またスポーツの活躍もめざましく、ホッケーをもっとPRすべきである。阿南光高校のスポーツ、ホッケーに光を当て、ファンを増やすことを意識したグッズの制作にのりだすことも良いと思う。
- ・PTA活動に保護者の方々にもっと参加して欲しい。一緒に寄り添えるPTA活動をして保護者のパワーを結集できれば良い。
- ・PTAの方々に足を運んでもらう「仕組み」や「しかけ」が大切。

(スクール・ミッションについて)

- ・「徳島県教育振興計画(第4期)」の重点項目Vにある防災にすることがら
- ・地域の担い手育成が大きな使命
- ・あわ文化の継承
- ・高校生は自分の価値や魅力に気付き、将来、社会で活躍できる人材に成長して欲しい、また、人と関わる喜びや楽しさを知る3年間であって欲しい
- ・人口減少の流れを食い止めることはやさしいことではないが、かつて、地元には産業がなく、多くの若者が東海エリアへ出た。来年、阿南市に高速道路が開通することにより、産業団地の建設など胸弾ませる構想もある。阿南光高校のスクール・ミッションはとても良い。このまましっかりやって欲しい。